

令和4年度 行政評価（外部評価）対象事業について

資料2 単位:千円

No	所属	AP施策	事業名	事業概要(R2)	事業概要(R3)	決算額(R1)	予算額(R2)	決算額(R2)	予算額(R3)	決算額(R3)	予算額(R4)
1	政)都心まちづくり推進室都心まちづくり課	—(対象外)	都心まちづくり推進費の一部	都心まちづくり推進室の事務に係る経費等・大通情報ステーションの運営	同左	— (R4同程度)	— (R4同程度)	— (R4同程度)	— (R4同程度)	— (R4同程度)	2,878 (2,878)
	市)文化部文化振興課	4-2 魅力あるまちづくりと観光振興の一体推進	文化芸術情報発信費	文化芸術・観光・交通・イベント・ショッピングに関する情報を提供する大通情報ステーション及びホームページを運営する。 ○所管部:政)都心まちづくり推進室(予算委託)	同左	11,685 (11,685)	12,158 (12,158)	12,443 (12,443)	13,024 (13,024)	12,377 (12,377)	12,376 (12,376)
	経)観光MICE推進部観光誘致・受入担当課	4-2 魅力あるまちづくりと観光振興の一体推進	観光案内所運営費の一部	観光客の満足度や再訪意欲向上を図る。 ・大通情報ステーション:文化、観光、イベント情報等を提供する案内所を地下鉄大通駅内に設置・運営。	同左	— (R4同程度)	— (R4同程度)	— (R4同程度)	— (R4同程度)	— (R4同程度)	2,480 (2,480)
2	保)高齢保健福祉部高齢福祉課	2-1 地域で共生する環境づくり	おとしより憩いの家運営補助金	地域の高齢者が無料で利用できる「おとしより憩いの家」を運営基準に基づき自主的に運営している団体に対し、その経費の一部を補助している。	同左	21,192 (21,192)	22,000 (22,000)	20,185 (20,185)	22,000 (22,000)	20,250 (20,250)	21,000 (21,000)
		2-1 地域で共生する環境づくり	高齢者福祉バス運営補助金	札幌市社会福祉協議会が民間バスを借上げ、「高齢者福祉バス」として、高齢者団体の利用に供している。これにかかる費用について、市より札幌市社会福祉協議会に補助を行う。	同左	25,117 (25,117)	29,000 (29,000)	5,529 (5,529)	28,000 (28,000)	5,638 (5,638)	20,000 (20,000)
4	保)障がい保健福祉部障がい福祉課	1-2 地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり	障がい者相談支援費(AP事業名「障がい者相談支援の拡充」)	障がい者、家族、関係機関等からのあらゆる相談に応じ、支援を総合的に行う。 ①障がい者相談支援事業(20か所に委託)あらゆる相談に応じ、障がい者のサービス調整や、関係機関との連携、地域づくり等を行う。また、単身の障がい者の住宅入居、入居後の定着支援を行う。 ②障がい者あんしん相談運営事業(札幌市社会福祉協議会に委託)権利擁護に関する相談支援の充実を図る。	①障がい者相談支援事業:19か所に委託。内1か所は相談支援事業所の後方支援等を行う基幹相談支援センター。このほか別予算で指定管理施設が1か所。あらゆる相談に応じ、障がい者のサービス調整や関係機関との連携、地域づくり等のほか、単身障がい者の住宅入居、入居後の定着支援を行う。 ②障がい者あんしん相談運営事業:札幌市社会福祉協議会に委託。権利擁護に関する相談支援の充実を図る。	380,576 (380,576)	406,844 (406,844)	401,656 (401,656)	414,276 (414,276)	411,702 (411,702)	510,892 (510,892)
		2-1 地域で共生する環境づくり	障がい者協働事業運営補助金	【目的】継続した障がい者雇用の場を確保するため、運営費の一部を補助する。 【内容】障がい者を5名以上雇用し、一定の要件を満たす事業に対して、雇用人数に応じて運営費の一部を補助する。	同左	170,052 (170,052)	189,000 (189,000)	161,220 (161,220)	158,000 (158,000)	142,703 (142,703)	151,000 (151,000)
6	経)産業振興部地域産業振興課	5-2 創造性を生かしたイノベーションの誘発	ICC事業推進費	札幌市のクリエイティブ産業振興拠点であるインタークロス・クリエイティブ・センター(ICC)を活用し、クリエイティブ産業と他産業の連携促進に取り組む。 ○コーディネート業務、○クリエイティブ産業と他産業連携セミナー、○コンテンツ活用促進事業費補助金、○ICC情報発信	札幌市のクリエイティブ産業振興拠点であるインタークロス・クリエイティブ・センター(ICC)を活用し、クリエイティブ産業と他産業の連携促進に取り組む。 ①ICCコーディネート及びコミュニティ形成支援事業②ICCクリエイターの情報収集・発信事業③人材育成事業④新規プロジェクト創出、ビジネス化支援事業⑤クリエイター×他産業企業連携促進事業創出事業	28,730 (28,730)	25,000 (25,000)	23,144 (23,144)	22,000 (22,000)	21,002 (21,002)	22,000 (22,000)
7	経)産業振興部商業・経営支援課	3-1 地域活動を活性化する環境づくり	みんなの商店街支援費	①みんなの商店街大作戦事業 商店街の活性化に資する様々なイベントや地域貢献活動に係る経費を補助する。 ②みんなの商店街集客力アップ事業 商店街が買い物環境の改善や魅力アップのために行う商業的な取組に係る経費を補助する。 ③みんなの商店街人材育成事業 専門家を派遣し、ワークショップや臨店指導により、商店街の将来像やこれを踏まえた個店の改善を図る。	①みんなの商店街大作戦事業 商店街によるにぎわいイベントや地域貢献活動に対する補助 ②みんなの商店街集客力アップ事業 商店街が商業地としての価値を高めるための集客力向上の取組に対する補助 ③みんなの商店街人材育成事業 商店街や加盟店の魅力向上に見識のある専門家を商店街に派遣	※別予算	33,000 (33,000)	1,528 (1,528)	35,000 (35,000)	5,590 (5,590)	34,000 (34,000)
		3-1 地域活動を活性化する環境づくり	きらめく商店主応援費	①【商店街区におけるストック活用型商い創出事業】 商店街区にある空き店舗・空き家を活用して開業する個人事業主・中小事業者に対し、開業に係る費用の一部を補助する。 ②【商業者グループによる新商品・新サービス開発支援事業】 商店街加盟店の商店主を中心とした商業者グループによる、新商品・新サービスの開発に対し、経費の一部を補助する。	同左	※別予算	15,000 (15,000)	2,544 (2,544)	18,000 (18,000)	2,137 (2,137)	16,000 (16,000)
9	経)観光MICE推進部観光魅力づくり担当課	4-2 魅力あるまちづくりと観光振興の一体的推進	定山溪地区魅力アップ費	「定山溪観光魅力アップ構想」に基づき、ソフト・ハード両面の整備を実施する。 ①定山溪観光協会の支援(イベント実施に対し補助金を交付) ②修景支援(景観指針に基づき外観の修景等を行うホテル、飲食店等に対し補助金を交付) ③歓迎塔再整備(歓迎塔の再整備を実施) ④定山溪エリアの課題解決への支援	「定山溪観光魅力アップ構想」に基づき、ソフト・ハード両面の整備を実施する。 ①温泉街らしさにぎわいづくり ②広域的なネットワーク化による新たな魅力創出 ③魅力を伝える情報発信インフォメーションの強化 ④魅力アップの担い手育成とマネジメント	50,110 (50,110)	261,000 (261,000)	150,803 (150,803)	200,000 (200,000)	164,881 (164,881)	200,000 (197,000)
10	環)環境事業部循環型社会推進課	—(対象外)	普及啓発費	家庭系ごみの減量・リサイクルの推進に関する普及啓発事業 ①各種イベントへの参加及び支援 ②ごみ減量に係る広告、啓発パンフレット製作及び啓発品購入等 ③出前講座など各地域・団体への普及啓発	家庭系ごみの減量・リサイクルの推進に関する普及啓発事業 ①各種イベントへの参加及び支援 ②ごみ減量啓発パンフレット製作や啓発品購入 ③出前講座など各地域・団体への普及啓発	19,357 (19,357)	16,204 (16,204)	1,973 (1,949)	22,177 (22,177)	3,292 (3,292)	17,085 (17,085)
		8-4 循環型社会の構築	2R推進費	ごみの減量を進める上で優先順位が高いリデュースとリユースの更なる推進のため、以下の取組を行う。 ①ごみ減量キャンペーンの実施 ②ごみ減量実践活動ネットワークへの負担金 ③資源回収ボックス設置助成金 ④古着拠点回収の周知	同左	33,298 (27,004)	35,000 (28,793)	26,909 (20,725)	31,000 (24,985)	27,194 (21,196)	31,000 (15,115)
12	都)市街地整備部住宅課	1-2 地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり	高齢者向け住宅支援事業	高齢者が安心して安全に生活できる良質な住宅の確保を目的に、下記の2事業を実施する。 ①サービス付き高齢者向け住宅(サ付き住宅):登録事務及び登録事業者に対する指導・監督を行う。 ②高齢者向け優良賃貸住宅(高優賃):一定の所得基準を満たす入居者に対して、家賃減額補助を行う。	同左	60,865 (52,769)	62,000 (53,941)	60,165 (52,106)	62,000 (53,940)	58,604 (49,761)	62,000 (53,964)

事業名	活動指標①(目標→実績)			活動指標②(目標→実績)			成果指標①(目標→実績)			成果指標②(目標→実績)			第1回・第2回行政評価委員会より事業選定ポイント	備考				
	R1	R2	R3	R1	R2	R3	R1	R2	R3	R1	R2	R3						
都心まちづくり推進費の一部	—			—			—			—				※一般事務費につき行政評価対象外				
文化芸術情報発信費	印刷物取扱数	実績 3,717件	3,700件 ↓ 1,416件 (38.3%)	3,700件 ↓ 930件 (25.1%)	—			来場者数	実績 111,698人	111,000人 ↓ 26,936人 (24.3%)	111,000人 ↓ 13,475人 (12.1%)	ホームページアクセス数	実績 108,885	108,000 ↓ 75,240 (69.7%)	108,000 ↓ 64,948 (60.1%)	・大通情報ステーションの意義。 ・指標設定の妥当性、費用対効果の妥当性。	併せて審議	
観光案内所運営費の一部	—			—			—	観光地としての総合満足度	実績 29.9%	35% ↓ 32.4% (92.6%)	40% ↓ 41.4% (103.5%)	—						
おとしより憩いの家運営補助金	—			—			—	年間利用者数		131,800人 ↓ 50,726人 (38.5%)	105,000人 ↓ 47,754人 (45.5%)	—				・時代背景的に妥当な規模か。 ・特定の受益者のみが対象となっていないか。	併せて審議	
高齢者福祉バス運営補助金	年間利用台数	実績 377台	470台 ↓ 41台 (8.7%)	413台 ↓ 54台 (13.1%)	—		—	年間実利用人員数	実績 13,292人	15,180人 ↓ 994人 (6.5%)	15,750人 ↓ 1,238人 (7.9%)	—				・時代背景的に妥当な規模か。 ・特定の受益者のみが対象となっていないか。		
障がい者相談支援費(AP事業名「障がい者相談支援の拡充」)	障がい者相談支援事業の年間相談件数	※指標なし	103,257件 ↓ 154,572件 (149.7%)	※指標変更 相談支援事業所の相談員の人数 75人→75人	障がい者あんしん相談支援事業相談件数	実績 2,134件	2,813件 ↓ 2,548件 (90.6%)	2,311件 ↓ 2,627件 (113.7%)	障がい者相談支援事業の相談員1人あたりの年間相談件数		1,414件 ↓ 2,117件 (149.7%)	1,330件 ↓ 1,429件 (107.4%)	—			・相談件数増傾向にある中で現規模でサービスは問題ないか。	併せて審議	
障がい者協働事業運営補助金	本事業による障がい者雇用者数	実績 132名	134名 ↓ 115名 (85.8%)	134名 ↓ 105名 (78.4%)	障がい者共同事業実施事業所数	※指標なし	23か所 ↓ 21か所 (91.3%)	※指標から削除	効率性指標(事業費÷障がい者雇用数)	実績 1,288千円/名	1,410千円/名 ↓ 1,402千円/名 (100.1%)	1,220千円/名 ↓ 1,359千円/名 (111.4%)	—			・指標の雇用数に対し予算規模大きく費用対効果の問題ないか。		
ICC事業推進費	ICCの利用者数	実績 8,638人	9,000人 ↓ 4,908人 (54.5%)	6,000人 ↓ 1,858人 (31.0%)	創出した他産業企業のクリエイティブ活用事例数(累計)	実績 10	20 ↓ 25 (125.0%)	30 ↓ 36 (120.0%)	—			—				・時代背景的に妥当な規模か。 ・ICC事業の在り方の妥当性。		
みんなの商店街支援費	補助金を活用して集客力アップに取り組んだ商店街数(累計)	実施なし	5 ↓ 0 (0)	5 ↓ 1 (20%)	補助金を活用した地域コミュニティ活動の数(累計)	実施なし	70 ↓ 10 (14.3%)	81 ↓ 27 (33.3%)	—			—				・予欠乖離激しく、指標達成も低い。 ・何となく継続していないか ・買い物難民支援や地域振興など違う手法の検討要では。	併せて審議	
きらめく商店主応援費	補助事業による商店街区の新規開業数(累計)	実施なし	5 ↓ 1 (20.0%)	5 ↓ 1 (20.0%)	補助事業による新商品・サービス開発数(累計)	実施なし	5 ↓ 1 (20.0%)	5 ↓ 1 (20.0%)	—			—				・予欠乖離激しく、指標達成も低い。 ・何となく継続していないか ・買い物難民支援や地域振興など違う手法の検討要では。		
定山溪地区魅力アップ費	定山溪の宿泊者数	実績 1,000千人	1,300千人 ↓ 358千人 (27.5%)	700千人 ↓ 394千人 (56.3%)	—				定山溪の宿泊者数	実績 1,000千人	1,300千人 ↓ 358千人 (27.5%)	700千人 ↓ 394千人 (56.3%)	—				・予算規模が大きく現状の取り組みに照らして妥当性あるか。	
普及啓発費	出前講座・出前教室への講師派遣回数	実績 10回	12回 ↓ 4回 (33.3%)	10回 ↓ 18回 (118%)	ごみ減量啓発イベント実施回数	実績 1回	1回 ↓ 1回 (100%)	1回 ↓ 1回 (100%)	出前講座・出前教室参加者数	実績 220人	400人 ↓ 123人 (30.8%)	307人 ↓ 351人 (114.3%)	ごみ減量啓発イベント来場者数	実績 0人	2,000人 ↓ 246人 (12.3%)	2,000人 ↓ 499人 (25.0%)	・指標設定の妥当性。キャンペーン多く取り組みの妥当性について検証要。	併せて審議
2R推進費	キャンペーン啓発リーフレット配布人数		130,000人 ↓ 143,468人 (110.4%)	※指標変更 キャンペーンを見た・聞いた市民の割合 29.2%→15.6%	—				生ごみの減量・リサイクルに取り組んでいる世帯の割合	実績 94.6%	90% ↓ 93.1% (103.4%)	90% ↓ 93.0% (103.3%)	家庭から出る生ごみ量		93,000トン ↓ 105,922トン (113.9%)	※指標変更 家庭から出る一人一日あたり廃棄ごみ量 390g→390g	・指標設定の妥当性。キャンペーン多く取り組みの妥当性について検証要。	
高齢者向け住宅支援事業	サ付き住宅の立入検査の実施回数(累計)	実績 76回	89戸 ↓ 0戸 (—)	104回 ↓ 87回 (83.7%)	—				高優良の入居率(日数ベース)	実績 97.9%	96.1% ↓ 98.1% (102.0%)	95.0% ↓ 94.9% (100.0%)	—				・指標(立入検査)の妥当性。	